



情報処理用語(データの構成)

JIS X 0004 : 2002

(IPSJ・ITSCJ/JSA)

(2008 確認)

平成 14 年 8 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 情報技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員会長)	棟上 昭男	東京工科大学メディア学部
(委員)	浅野 正一郎	国立情報学研究所
	石崎 俊	慶應義塾大学
	伊藤 文一	財団法人日本消費者協会
	岩下 直行	日本銀行金融研究所
	大久保 彰徳	社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会
	岡本 秀樹	財団法人日本規格協会
	岡山 淳	総務省行政管理局
	寛捷 彦	早稲田大学
	喜安 拓	総務省情報通信政策局
	小町 祐史	松下電送システム株式会社ドキュメント技術研究所
	近藤 昭弘	株式会社日立製作所情報・通信グループ統括本部
	斎藤 輝	日本アイ・ビー・エム株式会社
	成田 博和	富士通株式会社ソフトウェア事業本部開発企画統括部
	平松 幸男	日本電信電話株式会社第三部門
	伏見 諭	社団法人情報サービス産業協会
	平野 芳行	日本電気株式会社知的財産部標準化推進部
	関口 裕	社団法人電子情報技術産業協会
	藤村 是明	独立行政法人産業技術総合研究所
	宮川 秀真	財団法人日本情報処理開発協会
	宮澤 彰	国立情報学研究所
	山本 喜一	慶應義塾大学
	渡辺 裕	早稲田大学

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 62.4.1 改正：平成 14.8.20

官 報 公 示：平成 14.8.20

原案作成者：社団法人情報処理学会（〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-8 機械振興会館 TEL 03-3431-2808）

財団法人日本規格協会（〒107-8440 東京都港区赤坂4丁目1-24 TEL 03-5770-1573）

審議部会：日本工業標準調査会 標準部会（部会長 杉浦 賢）

審議専門委員会：情報技術専門委員会（委員会長 棟上 昭男）

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 標準課情報電気標準化推進室
[〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3-1 TEL 03-3501-1511（代表）] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

まえがき

この規格は、工業標準化法第14条によって準用する第12条第1項の規定に基づき、社団法人情報処理学会情報規格調査会(IPSJ・ITSCJ)／財団法人日本規格協会(JSA)から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって、**JIS X 0004:1989**は改正され、この規格に置き換えられる。

改正に当たっては、日本工業規格と国際規格との対比、国際規格に一致した日本工業規格の作成及び日本工業規格を基礎とした国際規格原案の提案を容易にするために、**ISO/IEC 2382-4 : 1999, Information technology—Vocabulary—Part 4 : Organization of data**を基礎として用いた。

JIS X 0004には、次に示す附属書がある。

附属書（参考）JISと対応する国際規格との対比表

目 次

	ページ
序文	1
1. 適用範囲	1
2. 引用規格	1
3. 分類	2
4. 表記法	2
5. 情報処理用語(データの構成)	3
附属書(参考) JIS と対応する国際規格との対比表	11
索引	13

情報処理用語(データの構成)

Glossary of terms used in information processing (Organization of data)

序文 この規格は、1999年に第1版として発行された **ISO/IEC 2382-4, Information technology—Vocabulary—Part 4 : Organization of data** を翻訳し、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施してある箇所は、原国際規格を変更している事項である。変更の一覧表をその説明を付けて、**附属書（参考）**に示す。

1. 適用範囲 この規格は、情報処理におけるデータの構成に関する用語、定義及び対応英語について規定する。

備考 この規格の対応国際規格を、次に示す。

なお、対応の程度を表す記号は、**ISO/IEC Guide 21**に基づき、IDT（一致している）、MOD（修正している）、NEQ（同等でない）とする。

ISO/IEC 2382-4 : 1999 Information technology—Vocabulary—Part 4 : Organization of data (MOD)

2. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS X 0001 情報処理用語—基本用語

備考 ISO/IEC 2382-1 : 1993, Information technology—Vocabulary—Part 1 : Fundamental terms からの引用事項は、この規格の該当項目と同等である。

JIS X 0007 情報処理用語(プログラミング)

備考 ISO/IEC DIS 2382-7 : 1997, Information technology—Vocabulary—Part 7 : Computer programming からの引用事項は、この規格の該当項目と同等である。

JIS X 0015 情報処理用語(プログラム言語)

備考 ISO/IEC 2382-15 : 1985, Information technology—Vocabulary—Part 15 : Programming languages からの引用事項は、この規格の該当項目と同等である。

JIS X 0017 情報処理用語(データベース)

備考 ISO/IEC 2382-17 : 1996, Information technology—Vocabulary—Part 17 : Databases からの引用事項は、この規格の該当項目と同等である。

JIS X 0201 7ビット及び8ビットの情報交換用符号化文字集合

備考 ISO/IEC 646 : 1991, Information technology—ISO 7-bit coded character set for information interchange からの引用事項は、この規格の該当項目と同等である。

JIS X 0202 情報技術—文字符号の構造及び拡張法

備考 ISO/IEC 2022 : 1994, Information technology—Character code structure and extension techniques